

管理番号	184
がん腫	子宮体
レジメン名	Lenvatinib+Pembrolizumab
1 コース日数	21 日
催吐性リスク分類	最小度

催吐性リスク分類	使用制吐剤
高度	Day1 : ホスアブレピタント注 150mg 又は アブレピタント Cap125mg+パロノセトロン注 0.75mg+デキサメタゾン注 9.9mg Day2-3 : アブレピタント Cap 80mg 1×朝食後+デキサメタゾン錠 4mg2 錠 2×朝食食後 ⇒APR は day1 に cap を投与した場合
中等度	Day1 : パロノセトロン注 0.75mg +デキサメタゾン注 9.9mg Day2-3 : デキサメタゾン錠 4mg2 錠 2×朝食食後
軽度	Day1 : デキサメタゾン注 6.6mg
最小度	なし

・治療スケジュール

薬剤名	投与量	投与時間	日数																				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
ペムブロリズマブ	200mg/body	30 分	↓																				
レンバチニブ	20mg/day	夕食後	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

・備考

--